

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町 1-11-23  
電話 東京 03(3581)6211(代表)  
定価 1部 108円(税込み)  
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

LIBERAL & DEMOCRATIC

# 自由民主

## 堂々たる経済成長・国防に秀

### 谷川やいち 国政報告号

平成26年12月14日に投票された第47回衆議院総選挙にて、谷川やいち衆議院議員は小選挙区長崎3区より当選しました。平成15年の初当選以来、5期連続の当選です。来年4月には政治活動(長崎県議会議員・衆議院議員)が30年目を迎えます。

そして、自民党離島振興政策の要である、離島振興特別委員会委員長や自民党長崎県支部連合会会長に再任するや早々、無人化防止のための国境離島新法の制定に向け関係省庁の担当者との意見を交わし、精力的に活動をしています。

#### ごあいさつ

第47回衆議院総選挙では、みなさまのおかげをもちまして、当選を果たすことができました。

引き続き、自民党離島振興特別委員長として、そして五島出身の議員として国境離島の無人化防止のため、離島振興対策を充実させる「国境離島新法」の制定に全力を傾注しております。



平成27年2月  
衆議院議員 谷川 弥一



平成26年5月28日 自由民主党代表として平成26年度全国離島振興協議会通常総会に出席 於：奄美観光ホテル

などにも引き続き全力で取り組んで参ります。

みなさまの声を力に、活力ある長崎をつくるため、郷土発展と離島振興を着実に取り組むことをお誓いし、今後とも何卒一層の御指導と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

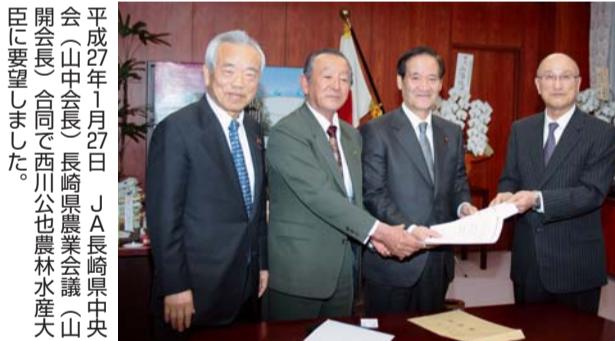
離島振興特別委員長  
衆議院議員

# 谷川やいちさん

### 地元からの要請「国会報告」



平成26年8月6日 長崎県および関連市町長(松本市長、朝長市長、渡邊町長、山口町長)らとともに「国道34号大村～諫早の拡幅」及び「東彼杵道路の早期整備」について高木毅国土交通副大臣に要望しました。



平成27年1月27日 JA長崎県中央会(山中会長)長崎県農業会議(山関会長)合同で西川公也農林水産大臣に要望しました。

平成26年10月29日 長崎県離島振興協議会(野口市長、白川市長、財部市長、江上町長、過疎地域自立促進協議会、水道協会(山口町長、渡邊町長)合同の要望を受けました。

### 漁港漁場大会で提言 衆議院議員 谷川弥一(長崎3区)

第65回全国漁港漁場大会が平成26年10月23日午後1時から、東京都港区のメルパルクホールで開催。主催は全国漁港漁場協会。都、都漁連、都漁港漁場協会が後援。  
①水産物の消費拡大と輸出促進に資する漁港の高度衛生管理対策  
②漁場整備による豊かな生態系と水産資源の回復対策  
③災害に強い漁港・漁村づくりのための防災・減災対策、長寿化対策  
④水産業・漁村の活性化を目指した多面的機能発揮対策、産地水産業強化対策  
の4つの要望が提出された。

長崎県・五島、舌岐、対馬など国境離島地域は、わが国の領域や排他的経済水域(EEZ)の保全、海洋資源の利用、海上交通の安全など国家的に重要な役割を担っています。中国、韓国といった近隣諸国と海洋権益をめぐる主張が活発化している現在、これまで以上に離島地域の保全や管理、振興を図る必要があると考えています。  
私は自民党の離島振興特別委員長として、「特定国境離島地域の保全及び地域社会の維持に関する特別措置法案」の早期成立を目指します。財源の問題など課題はありますが、一つ一つ壁を乗り越え、離島振興に全力を尽くす所存です。  
(みなと新聞 平成26年10月21日付)

衆議院議員 谷川やいちさんプロフィール

昭和16年8月12日 長崎県五島市生まれ  
昭和62年4月 長崎県議会初当選  
(以来連続5期)  
平成15年5月 長崎県議会議長就任  
平成15年11月 衆議院議員初当選  
(以来連続5期)  
平成19年6月 自民党長崎県連会長  
平成19年8月 農林水産大臣政務官  
平成24年12月 文部科学副大臣  
平成25年5月 自民党長崎県連会長  
平成25年10月 離島振興特別委員長

自民党  
総務会副会長  
政務調査会副会長  
副幹事長  
農林部会 部会長代理  
水産部会 副部会長  
組織運動副本部長  
衆議院所属委員会  
内閣委員会 理事  
地方創生特別委員会 理事  
農林水産委員会 理事  
※赤字は現職